

2005年2月8日

京都府中丹広域振興局長 東 昌司 様

日本共産党京都府議会議員団団長	松尾	孝
日本共産党舞鶴市議会議員団団長	近藤	一真
日本共産党福知山市議会議員団団長	仲林	清貴
日本共産党綾部市議会議員団団長	堀口	達也
日本共産党三和町議会議員団団長	吉見	純男
日本共産党夜久野町議会議員団団長	中島	英俊
日本共産党大江町議会議員団団長	井上	義治

2005 年度予算と府政に関する申し入れ

広域振興局が発足して一年近くになりましたが、この間、台風23号災害の対応などに職員のみなさんご苦労いただいたことに敬意を表します。

中丹広域振興局管内では、長引く不況のもとでの経済状況の悪化や過疎化が進展しているもとの、23号台風が甚大な被害をもたらし、府民のくらしと営業、地域経済が深刻な事態となっており、緊急の対策が求められています。貴振興局管内における当面の重点事項について次のとおり要望しますので、来年度予算及び施策に反映させることを要望し申し入れるものです。

1、 振興局及び、土木事務所、保健所廃止・統合後、約1年を経過しての課題を明らかにし、住民サービスの向上をはかることを基本に見直しを行うこと

振興局の再編について、実践の検討と見直しをただちに行うこと

- ・台風23号災害に対する対応について広く府民の声を聞き検証するとともに、とりわけ土木事務所の配置など災害時対応について再検討すること
- ・福知山、綾部地域では、商工の対応が舞鶴に行かなければならないなど、住民にとって非常に不便な事態が生じている。利用者アンケートを実施するなど、住民の声をもとに検証と見直しを行うこと。

2、 地域振興計画についての意見や要望

- ・決定にあたっては、パブコメだけでなく市町村議会や住民に対する説明をおこないこと。広く府民の意見を結集すること。

3、 台風23号被害の回復と防災対策について

被害者救済の立場から、制度の活用を弾力的におこなうこと。特に被害認定については被害者の実態に即した認定をおこなうこと。

河川改修や土砂災害対策について

- ・二次災害の発生防止対策を急ぐこと 特に上流部で山が崩れているところなどの調査と対策を急ぐこと
- ・由良川改修事業の全面的検討と促進を

緊急を要する道路改良事業などの促進をはかること、

農林業、漁業、商業被害対策

- ・農機具被害に対する独自補助 新規購入に対する支援を
- ・漁業と商業の被害に対する直接補助を
- ・林地被害、風倒木対策 倒木の撤去と被害に対する独自対策

4、子育て支援、医療、高齢者策等について

府の乳幼児医療費無料化(通院)の8000円以上の制限をなくすこと

北部に療育センターの新設を

待機者の多い特別養護老人ホームやサービスセンターの増設をはかること

自治体病院の医師確保を行うこと

看護師やPT、OTなどマンパワーの確保を行うこと

5、市町村合併問題など

市町村合併については、府の押し付けを絶対に行わないこと

市町に対する自律支援策を急いで具体化すること

6、京都交通問題

市町と協力して、京都交通の路線再編計画を関係地域の住民に知らせること

バス路線の廃止再編により、府民の足が奪われないように特別の努力を払い、市町の代替策に対して特別の補助をおこなうこと

既に明らかになっている以下の問題について市町と特別の検討を行なうこと

通学者の多い福知山・綾部間など、市域を超えるバス運行について、府が責任を持って具体化すること。

7、米イージス艦など米軍艦船の舞鶴港へ入港を認めないこと

舞鶴港がミサイル防衛構想を担う米艦船の母港化とならないように知事が毅然とした姿勢を示すこと。